

DECISION

Reopening by PC

Request No.: 14

Event: 第88回 全日本学生ヨット選手権大会(団体戦) 88th ALL Japan Int-College Sailing Champs. Race Number: 2
Hearing Schedule: 2023-11-04

PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 14: Protest Committee

国際スナイプ級 - JPN 27874 - 60 - 愛媛大学

Technical Committee

VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: N/A

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Not required

Decision: Request Valid

PROCEDURAL MATTERS

プロテスト委員会は、自ら明らかな誤りを犯したかもしれないと判断したため、規則66.1に基づきCase5の審問を再開した。

規則66.3(b)に基づき、Case5のパネルメンバに加え、プロテスト委員会から2名の新しいメンバーを加えて審問を行なった。

艇60からスキッパーの塚本萌夢氏が参加した。

テクニカル委員会から白井敏文氏が参加した。

オブザーバーとして、テクニカル委員会から吉川巖一氏が参加した。

FACTS FOUND

国際スナイプ級艇60は、出艇から帰着するまでの間、青色の国を示す文字、赤色のセール番号をセールに付けて帆走した。セールは1年前からこの状態であった。

(追加の事実認定)

プロテスト委員会はCase5の審問において、付則G4を考慮せず国際スナイプ級艇60にペナルティを与えた。

しかし、艇は有利を得ることはなかった。

また、レース運営にも影響を与えることはなかった。

Diagram: Diagram not endorsed

CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

Rules:

プロテスト委員会は、当初の審問で明らかな誤りを犯した可能性がある。

したがって、審問を再開するための規則66.1の要件は満たされている。

艇60は付則G1.2(a)に違反した。

DECISION

付則G4に基づいて、艇60に警告し、規則に従う時間を与える。

Date & Time: 2023-11-04 10:20 JST

PROTEST COMMITTEE

Committee Type: Protest Committee

Chaired By: Keiji Kato (JPN)

Committee Members: Motoyuki Asada (JPN), Kunimasa Shinpei (JPN), Kiyoshi Tomimatsu (JPN), Hikaru Tagaya (JPN)